

行財政対策特別委員会

- 1 開催日時 平成 25 年 2 月 8 日（金） 10 時 03 分～11 時 28 分
- 2 開催場所 県議会 第三委員会室
- 3 説明員 総務部長、人事委員会事務局長および関係職員
- 4 議事の概要

県の職員数の状況について

業務量が多いと感じる理由として 28.1%が資料作成が増えたと答えている、もっと IT 化をはかることによって業務量を減らせるのではないかと、平成 16 年度と平成 24 年度の職員の年齢別構成を比べると若い職員が少なくなっているため将来的な年齢構成のバランスを念頭に置いて定数管理をしていただきたい、技術職の再任用職員をもう少し増やしたほうがよいように思われる、資料では滋賀県の職員数は全国的に少ないということばかり強調してあるが、全国との比較はあまり意味がない、要は職員の質の向上が大事である、職員数が少ないことを理由に現在の行政サービスで精一杯であると言い訳してはいけない、県民 1 万人あたりの職員数がいかに少ないかということを強調するのではなく職員 1 人あたりで多くの県民を支えているという自負を職員にもってもらえるように取り組むべきである、といった意見が出された。



委員会に配付された資料

「滋賀県の職員数の状況について」